



令和7年10月10日発行 第2号

7月31日(木)に、今年度第2回学校運営協議会(コミュニティ・スクール 通称CS)が高志中等教育学校校長室で開催されました。会議は筒井会長の開会挨拶から始まり、校長より7月までの学校の進捗状況の報告が行われました。

学校長より

●学校の進捗状況について

部活動の地域展開、総合的な学習・探究活動、東京研修、入学者選考、教室のロッカー設置、特別教室のエアコン設置などについて詳細の報告

- ・令和8年度から前期課程の**部活動活動時間及び活動日**を市の方針に則り平日16時45分まで、週休日、祝日は行わないことを報告(1、2年生については部活動を実施しない)
 - ・**総合的な学習・探究活動**では、各学年の取り組み状況が報告され、特に4年生のチームが専門職大学のビジネスアイデアコンテストで最優秀賞を獲得したことを紹介
 - ・**東京研修**については、4年生が6月に1泊2日で実施し、大学訪問や講話を通じて充実した研修となったことを報告
 - ・**小学校へのPR活動**として、先輩からのメッセージカードを全小学校に送る取組や、ホームページの更新頻度を増やす取組を報告。
 - ・**入学者選考に向けた取組**(学校説明会やオープンスクール)を報告
 - ・**個人ロッカーの設置、自動販売機の導入計画、特別教室へのエアコン設置工事**の見通しなどを報告
- 以上の報告に加え、生徒の自転車通学における事故の増加や、近隣道路への駐車問題についても言及しました。



〈協議〉

昨年度に委員から出された意見に対する学校側の取り組み状況が報告され、教育ビジョンの明確化、教職員の課題意識向上、スクールアイデンティティの浸透などについて、具体的な取組が紹介されました。教職員の自己評価アンケート結果も共有され、授業改善や自律・互敬の育成に関する取組が議論されました。

(1) 教育ビジョンの明確化

「自律」と「互敬」というスクールアイデンティティを新入生から浸透させるため、教室に掲示物を設置し、生徒が日頃から意識できるようにしている。教職員に対しても年2回の自己評価を実施し、ビジョンに沿った実践ができているかを確認している。



(2) 教職員の課題意識と実践

授業公開の推進により、教員同士で授業改善に取り組む機会が設けられている。種々の研修にも多数参加するなど、教職員の自己研鑽意識が高い。生徒の自立と語彙力向上を目標に、対話型授業づくりに注力しており、教職員の熱意と実践力が評価されている。今後は、数値目標にとらわれ過ぎず、主体的な取組を引き出すことが重要である。学校は、全教員の意識改革を図り、生徒の主体性を引き出す授業づくりを推進していく必要がある。



(3) 新入生へのスクールアイデンティティ醸成

「自律」と「互敬」の育成を重視する学校の姿勢を、新入生から示すよう取り組んでいるが、教室内への掲示物の工夫など、視覚的にも学校の特色が分かるよう取り組んでいる。生徒への丁寧な説明で、自発的な取組につなげることが求められる。



(4) 地域・家庭との連携

生徒の下校マナーや施設利用の課題で、学校から家庭への情報共有が不足していた。保護者への情報発信を強化し、連携を深める必要がある。学校と地域、家庭が一体となって生徒指導に取り組むことで、学校だけでなく、保護者や地域住民も生徒の健全育成に関わる意識が高まり、連携して課題解決に当たることができる。学校と家庭、地域が一体となった生徒指導が重要で、お互いの立場を理解し合う対話が期待される。



前回の会議の際に、市教委の資料をもとに学校運営協議会の役割と重要性の説明を受けたことで、それを踏まえた有意義な協議を行うことができました。

各委員が役割を持って発言し、次につながる協議をするためのポイント

●学校と地域でそれぞれ取り組むべきこと

学校でやるべきこと

- ・委員一人一人が安心して意見を出し合える雰囲気づくり
- ・会議の冒頭で、何のために意見を出し合うのかを明確にする
- ・話し合った内容の役割分担と PDCA サイクルの活用
- ・特に深めたい議題に焦点を絞った熟議の実施

地域でやるべきこと

- ・学校運営協議会への積極的な参加と意見提言
- ・学校と地域の連携・協働体制の構築
- ・学校の取組への理解と協力

学校と地域が連携して取り組むべきこと

- ・熟議を通じた地域の課題解決への取組
- ・生徒の主体的な学びと地域貢献活動の連携
- ・地域人材の学校教育への活用
- ・学校と地域の情報共有と相互理解の深化

PTA 会長より 10 月 28 日（火）に河村武明氏を招いての PTA 主催講演会開催が案内され、委員にも参加を呼びかけました。また、レジリエンスに関する講演の重要性についても意見が交わされました。

講 師：河村 武明 氏

テーマ：「人生の中に不可能なことは意外と少ないものなんです」

会 場：高志中等教育学校 第一体育館

受 付：13 時 45 分～14 時 10 分

講 演：14 時 35 分～16 時 20 分

保護者退場：16 時 35 分～

今後の CS 会議の予定

第 3 回 10 月 31 日（金）

第 4 回 2 月 10 日（火）

15 時 15 分～16 時 45 分